

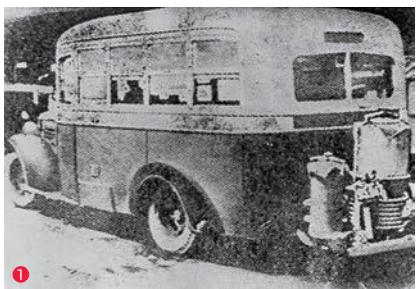
市営交通の沿革

- 1927(昭和2)年12月 ●札幌市電気局が発足、電車事業が市営となる。
 1930(昭和5)年10月 ●市営乗合自動車事業開始。
 1935(昭和10)年1月 ●貸切自動車事業開始。
 1938(昭和13)年1月 ●ガソリン節約のため木炭バス運転開始。-①
 1943(昭和18)年1月 ●電気局を交通事業所と改称。
 1947(昭和22)年6月 ●交通事業所を交通局と改称。
 8月 ●電気バス運転開始。
 1951(昭和26)年5月 ●定期観光バス運行開始。
 1958(昭和33)年7月 ●藻岩山ロープウェイ運転開始。
 8月 ●国内初の路面ディーゼルカーが運行開始。
 1960(昭和35)年7月 ●藻岩山リフト営業開始。
 8月 ●国内初の寝台付観光バス「ゆーから」登場。
 1961(昭和36)年4月 ●ワンマンバスの運行開始。
 7月 ●親子電車の運行開始。
 1964(昭和39)年11月 ●札幌方式地下鉄車両第1次試験車完成。
 1966(昭和41)年8月 ●連接電車A830形がローレル賞受賞。-②
 1970(昭和45)年2月 ●ワンマン電車の運行開始。
 1971(昭和46)年12月 ●地下鉄南北線開業(北24条～真駒内間)。
 ●地下鉄と電車・市バスとの乗継定期料金制度実施。
 1973(昭和48)年10月 ●地下鉄と電車・市バスとの定期外乗継料金制度実施。
 1975(昭和50)年1月 ●70歳以上の高齢者に対し、電車・市バスの無料化実施。
 2月 ●南北線自衛隊前駅シェルター下に交通資料館オープン。
 1976(昭和51)年1月 ●70歳以上の高齢者に対し、地下鉄も無料化実施。
 6月 ●地下鉄東西線開業(琴似～白石間)。
 1977(昭和52)年8月 ●地下鉄東西線6000形車両がローレル賞受賞。
 12月 ●市営交通50周年記念式典を開催。
 1978(昭和53)年3月 ●地下鉄南北線延長部開業(北24条～麻生間)。
 11月 ●南北線に3000形車両登場。
 1982(昭和57)年2月 ●バスロケーションシステム運用開始(西11丁目～真駒内本町間)。
 3月 ●地下鉄東西線延長部開業(白石～新さっぽろ間)。
 ●地下鉄と他社バスとの乗継制度開始。
 11月 ●交通局庁舎を大谷地に移転。
 1984(昭和59)年6月 ●一日乗車券を発売。
 1985(昭和60)年5月 ●23周年の新型電車8500形運行開始。
 6月 ●(株)札幌交通開発公社設立(ローブウェイを同社に委譲)。
 1988(昭和63)年11月 ●(財)札幌市交通事業振興公社設立。
 12月 ●地下鉄東豊線開業(栄町～豊水すすきの間)。
 1990(平成2)年1月 ●地下鉄東豊線建設工事着工。
 1991(平成3)年12月 ●市営交通の経営健全化計画を策定、880人の人員削減で労使合意。
 1992(平成4)年9月 ●学校週5日制に伴い「サタデー・テーリング」実施。
 11月 ●地下鉄プリペイドカード「ウイズユーカード」発売。
 1993(平成5)年4月 ●交通局イメージアップ計画策定。交通局シンボルマーク決定。
 1994(平成6)年4月 ●定期観光バスを北海道中央バス(株)に委譲。
 5月 ●地下鉄東西線延長部(琴似～宮の沢間)認可。
 6月 ●地下鉄で新カードシステム(直接方式カード対応)使用開始。
 10月 ●東豊線延長部(豊水すすきの～福住間)開業。
 ●市バス・電車で新カードシステム使用開始。
 ●地下鉄南北線「靈園前」駅を「南平岸」駅に駅名変更。
 1995(平成7)年2月 ●地下鉄東西線延長部建設工事着工。
 4月 ●プレミアム付きウイズユーカード発売開始。
 10月 ●南北線5000形(札幌初の4扉車)車両営業投入。
 1996(平成8)年1月 ●SF X映画「カメラ2」の撮影に協力。
 3月 ●大通定期券発売所、土・日・祝日営業開始。
 ●地下鉄南北線全駅ホームに電光案内表示機を設置。
 4月 ●ウイズユーカード販売枚数1,000万枚突破感謝キャンペーンを実施。
 1997(平成9)年2月 ●交通局ホームページ開設。
 4月 ●民営バスも利用できる共通ウイズユーカードを発売開始。
 1998(平成10)年3月 ●観光バス事業廃止。
 8月 ●東西線に8000形車両登場。
 ●(株)札幌交通開発公社が(株)札幌振興公社と合併。
 1999(平成11)年2月 ●地下鉄東西線延長部(琴似～宮の沢間)開業。
 ●通定期券の持参人式導入。
 6月 ●南北線2000形車両営業運転終了。
 7月 ●昼間割引回数券を発売開始。
 12月 ●昼間割引カード(地下鉄)を発売開始。
 ●地下鉄の営業時間を拡大。
 2001(平成13)年4月 ●白石営業所5路線13系統及び厚別支所4路線10系統を北海道中央バスに移行。
 12月 ●地下鉄開業30周年「メトロクリスマス2001」の実施。
 2003(平成15)年4月 ●琴似営業所19路線36系統をジェイ・アール北海道バスに、藻岩営業所9路線24系統をじょうてつバスに移行。
 2004(平成16)年4月 ●東営業所12路線34系統及び新川営業所6路線12系統を北海道中央バスに移行し、バス事業を廃止。-③
 9月 ●地下鉄運休情報メール配信サービス開始。
 10月 ●地下鉄専用休日1日乗車券ドニチカッピを発売開始。
 2005(平成17)年6月 ●電車内での傘の無料貸し出し試行開始。
 2006(平成18)年1月 ●地下鉄駅ナンバリング(番号)表示実施。
 4月 ●電車内での傘の無料貸し出しを本格実施(夏ダイヤ期間中)。
 5月 ●土・日・祝日市電1日乗車券どさんこバスを発売開始。
 2007(平成19)年7月 ●交通資料館に市営バス展示室新設。
 2008(平成20)年2月 ●ホーム柵設置開始(地下鉄東西線南郷7丁目駅)。
 8月 ●東西線6000形車両営業運転終了。
 12月 ●南北線に「女性と子どもの安心車両」導入。
 2009(平成21)年1月 ●ICカード乗車券「SAPICA(サピカ)」サービス開始。
 4月 ●東西線ホーム柵設置に伴い東西線ワンマン運転開始。
 7月 ●東西線に「女性と子どもの安心車両」導入。
 11月 ●南北線5000形(6次車)車両運行。
 2011(平成23)年12月 ●地下鉄開業40周年を迎える。
 2012(平成24)年3月 ●南北線3000形車両営業運転終了。
 2013(平成25)年4月 ●南北線ホーム柵設置に伴い南北線ワンマン運転開始。
 5月 ●路面電車の新型低床車両A1200形運行開始。
 6月 ●電車・バスでのICカード乗車券SAPICA(サピカ)のサービス開始、SAPICAエリアでのKitaca・Suica等の利用サービス開始。
 2014(平成26)年5月 ●共通ウイズユーカード・昼間割引カード(地下鉄)等の販売終了。
 2015(平成27)年3月 ●ICカード乗車券SAPICA(サピカ)100万枚突破。
 5月 ●東豊線9000形車両運行開始。
 12月 ●路面電車ループ化開業。
 2016(平成28)年6月 ●東豊線7000形車両営業運転終了。
 8月 ●東豊線ホーム柵設置開始(栄町駅)。

- 2017(平成29)年4月 ●路面電車の料金改定を25年ぶりに実施。
 ●東豊線ホーム柵の設置に伴い東豊線ワンマン運転開始。
 9月 ●さっぽろ駅連絡通路柵撤去、乗換方法を変更。
 12月 ●市営交通90周年を迎える。
 2018(平成30)年1月 ●第11回国土交通省バリアフリー化推進功労者大臣表彰を受賞。
 10月 ●路面電車の新型低床車両1100形運行開始。

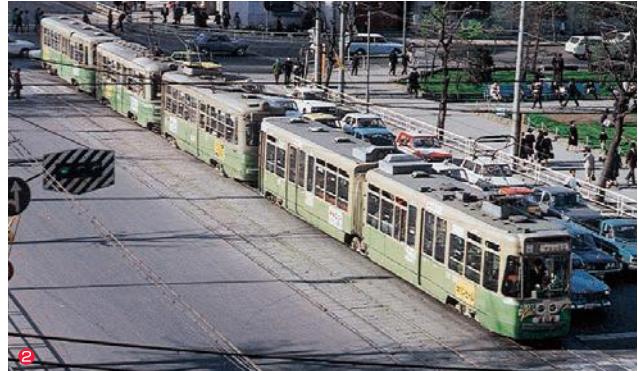


市営交通が確立する以前、札幌の公共交通は、1909年(明治42年)の馬車鉄道に始まります。
Before a citywide transportation network was established, Sapporo's first public transportation system began with the inauguration of horse-drawn railway service in 1909.



戦時の物資不足・人員不足の中、木炭を代替燃料として活躍した木炭バス。バスの後ろの炉に木炭をくべるのも車掌の仕事でした。

During World War II, when material goods and labor were insufficient, a charcoal-fired bus played an important role by using charcoal as an alternative energy source. Putting charcoal in the furnace at the back of the bus was a duty of the conductor.



大量輸送に貢献した連接電車A830形はその北欧スタイルを採用した優れた車体デザインからローレル賞を受賞しました。

Model A830, a Scandinavian-style two-car train which contributed to mass transportation, was awarded the Laurel Prize for its excellent design.



事業開始から74年の長い歴史に幕を閉じた市営バス。

Bus service ended its 74-year long history.



第3次試験車「はるにれ」
1965年(昭和40年)はるにれ公開走行試験実施
Third subway test vehicle "Harunire" runs public tests (1965)



高速軌道第4次試験車「すずかけ」。
"Suzukake", the fourth high-speed rail test vehicle



東苗穂自動車訓練所に造られた広大な地下鉄試験場。
Higashi-Naebo Car Training Center where subway trains were tested.



札幌市交通局

札幌市交通事業経営計画 [令和元～10年度(2019～2028年度)]

作成 札幌市交通局事業管理部経営計画課
〒004-8555 札幌市厚別区大谷地東2丁目4-1
TEL 011-896-2716 FAX 011-896-2790

発行 令和元年(2019年)6月

この札幌市交通事業経営計画についてはホームページでもご覧いただけます。
<http://www.city.sapporo.jp/st/zaimu/keieikeikaku2019-2028.html>



さっぽろ市
01-NO3-19-1038
31-1-83